

誰もが自分らしく暮らせる

私は、女性も男性も子供もシニアも障害のある方もいきいきと暮らして、活躍できる「ダイバーシティ」の実現を目指しています。誰もが希望と活力を持てる東京の基盤となるのは、都民一人ひとりが存分に躍動できる環境です。とりわけ、女性の活躍を推し進めることは、喫緊の課題です。

近年、女性の活躍推進の気運は高まりを見せていますが、世界各国の男女間の格差を比較するジェンダー・ギャップ指数では、いまだ日本の順位は下位にあります。女性の社会参画に向け、日本も努力しているものの、それ以上に他の国が熱心に取り組んでいることの表れであり、このままでは、世界から取り残されかねません。東京が、日本の女性活躍を進めるエンジンとなって、強力に取り組を進めていく必要があります。すべての女性が能力を発揮し、活躍することは、社会全体の意識や働き方の変革をもたらします。

02

CONTENTS 目次

- 誰もが自分らしく暮らせる社会を築くために／目次 02
- 誰もが幸せを実感できる都市へ 04
- 女性も男性も働きやすい都庁を目指して 06

1

働く場でもっと 女性の力を活かすために

- 女性の雇用機会均等、職域拡大と登用を 08
- 就業の継続やキャリア形成を支援する 09
- 女性の起業を応援する 10
- 若い世代へのキャリア教育を推進する 12
- 育児や介護で離職した人の再就職を支援する 12

11

いきいきと暮らせる東京に

- 小池知事の想い 14
- 働き方を見直すことで、生活と仕事の調和を 16
- 男性がもっと家事・育児できる環境づくりを応援 18
- 安心して妊娠・出産・子育てできるように 20
- 介護と仕事の両立ができる社会を実現する 23
- ボランティアやNPOの力で地域を活性化 26
- 防災・復興分野に女性の視点を取り入れる 27
- 政治や行政分野でも女性のリーダーが必要 28
- 学校教育で男女平等参画の理解を進める 29
- 社会制度や慣行における見直し 29

社会を築くために

今回、東京都では、女性活躍に関する政策をパッケージとして取りまとめた、「女性活躍推進計画」を初めて策定しました。この計画と「配偶者暴力対策基本計画」を合わせて、「東京都男女平等参画推進総合計画」としています。

この冊子では、働く場における女性の活躍、働き方の見直しなどによる「ライフ・ワーク・バランス」の実現、配偶者暴力対策など、計画の具体的な施策を、コラムやグラフ、図表なども用いて、都民の皆さまにわかりやすく解説しています。

女性が輝き、男性も輝き、未来が輝く。そのような東京の実現に向け、今回策定した計画に基づき、しっかりと取り組んでまいります。

東京都知事

小池百合子



03

III

多様な人々が 安心して暮らすために

- 困難な状況に置かれている男女への支援 30

IV

さまざまな暴力を なくしていくために

- 配偶者暴力の防止と被害者への支援 32
- 性暴力、ストーカーなどその他の暴力への対策 34

V

資料編

- 用語解説、問合せ先一覧 36
- 関連事業一覧 40
- 総合計画の全体像・数値目標、データ集 48

column

- 女性活躍推進に向けた民間団体の取組
- 起業した女性が経験を語る
- 「女性しごと応援テラス」で相談を
- TOKYO働き方改革宣言企業制度
- 「イクメンサミット」を開催
- 子育て応援とうきょうパスポート
- 「東京都女性活躍推進大賞」受賞者の紹介
- ボランティアの気運を高める
- わく(Work) わく(Work) Week Tokyo
- 配偶者暴力の被害者を支援する民間団体の取組